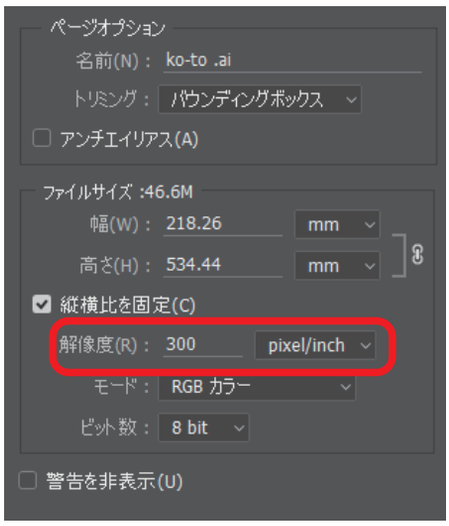
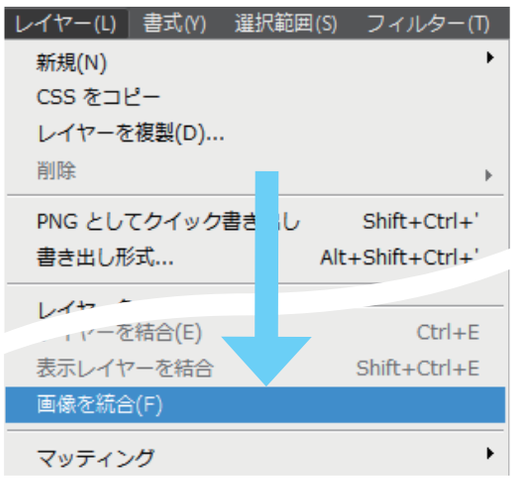
photoshop でスタイル画を描く。

線画は直接 Photoshop で描いても構わないが筆者は Illustrator の方が扱い易いと思っているので Illustrator で線画のみを描いた。
Illustrator で作成したデータは Photoshop のファイルメニューから開く。

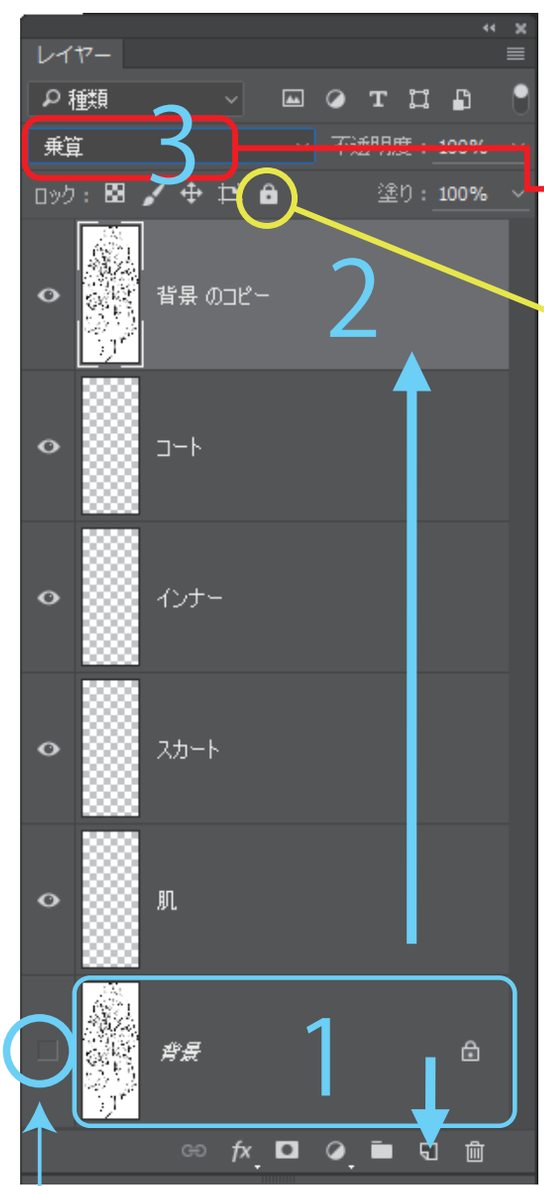
この時バージョンの古い Photoshop の場合、解像度が default で 72Pixel/nch に設定されていることがあるので 300Pixel/inch に変更する。
CC 以降のバージョンは default で 300Pixel/nch となっている。



Illustrator で作成したデータを開くと背景が
この様に透明表示になっている。
特に問題は無いが気になる場合は
レイヤーメニューから画像を統合する。



レイヤーパネルの設定。



背景レイヤーはスタイル画の含まれたレイヤーとなっている。
最初に背景レイヤーを押したまま新規レイヤー作成のボタンに重ね背景のコピーレイヤーを作成する。新規レイヤー作成ボタンを押しパーツの数だけ新規レイヤーを追加する。
この時の操作は新規レイヤーのボタンを押すだけで、背景レイヤーを重ねてコピーするのは最初の一度だけ！
背景のコピーレイヤーは描画モード通常から 乗算に変更する。
背景のコピーレイヤーが最も上の位置に来るようにレイヤーを移動する。
背景レイヤーは表示を消しておく。
背景のコピー、背景レイヤーは無駄な描き込みをしないようにロックしておく（鍵マーク）

Photoshop での着色は主に自動選択ツール若しくは
クィック選択ツールを活用するのだが
使用方法にちょっとしたコツが必要だ。

自動選択ツールは黒線の枠内や
同色を選択する。
例えば ○ 印の場所の様に
隙間が空いていれば
髪の毛と肌を同時に
選択してしまう。
それに対し
クィック選択ツールは
ある程度の隙間は
見逃してくれる。

クィック選択ツールの方が
優れている様にも見えるのだが
実際に使うとそうでもない。
どちらのツールも一長一短あるので
２つのツールを併用して
使用するのが最も良いと思われる。